

## ● 県立病院は、今後も県民の皆様に必要とされる高度専門医療等を提供していきます。

### 1 高度専門・政策医療の持続的提供

- 医療環境の変化や県民ニーズ等の変化を踏まえて、先進的医療をはじめ質の高い高度専門・政策医療等を安定的かつ継続的に提供
- 医療水準の向上のための調査、研究を実施

### 3 患者の視点に立った医療の提供

- 患者サービスの向上と患者支援体制の充実
- 診療情報や診療内容について、ホームページや公開講座などを通じて積極的に情報発信
- クリニカルパスの推進など医療の標準化と最適な医療の提供

### 2 各病院の特性を活かした取組と地域医療への貢献

- 4病院それぞれの特性や専門性を活かしながら、県立病院の役割を着実に実施
- 他の医療機関との連携を図り、県立病院ならではの高度で良質な医療を多くの県民に提供
- 小児科専門医を地域に派遣するなど、地域医療へ貢献

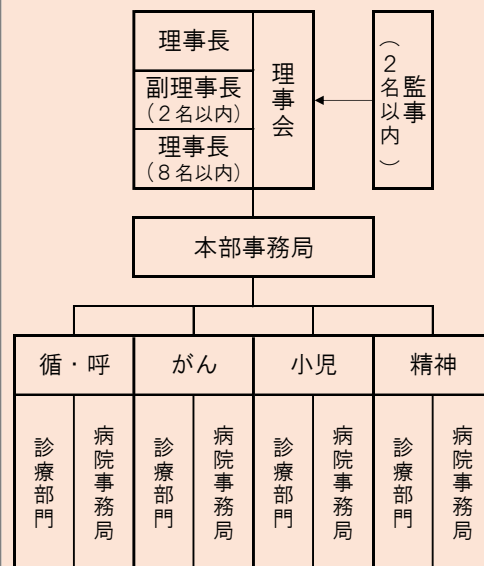
### 4 安全で安心な医療の提供

- 安全で安心な医療を担保する医療安全対策の推進
- 感染症対策の強化と感染管理体制の充実
- 災害対策を推進し、非常時にも継続的に医療を提供できる体制を構築
- 個人情報の適切な管理と情報セキュリティの強化

## ● 地方独立行政法人の特長を活かし、将来にわたり安定的に良質な医療を提供します。

### 1 優れた経営体に向けた組織づくり

- 県立病院を運営する「地方独立行政法人埼玉県立病院機構」を設立
- 現行の運営体制や人材活用の点から現在の県立4病院を1つの法人で運営
- 病院長の裁量拡大や経営企画機能強化による主体性向上を図る一方で、評価委員会によるチェックなどガバナンスを強化
- 4病院のスケールメリットを活かした業務の集約などにより運営を効率化
- 職員の経営意識を醸成し、業務運営への参画意欲を高める仕組みを構築



### 2 人材の確保と資質の向上

- 質の高い高度専門・政策医療を継続的に提供するため、働き手にとって魅力ある病院づくりを進め、優れた医療人材を確保
- 教育研修機能の充実及びキャリアパスづくりなどの仕組みづくりを進め医療スタッフとしての資質を向上
- 病院経営を支える医事や経営等に関する専門性を有した、事務職員の確保と育成

### 3 経営基盤の強化

- 収入の確保と費用の縮減を徹底し、第1期中期計画期間中の経常収支の均衡を達成